

センター通信1

東京家政学院大学・東京家政学院短期大学

国際交流センター



2006年4月 東京家政学院大学・東京家政学院短期大学に
「国際交流センター」が設置されました

国際交流センターの設立にあたって



学長 利谷信義

国際交流センターは、グローバリゼーションに即応し、キャンパスの国際化を進めるために設立されました。当面の目標は、留学生の皆さんを支援するとともに、一般学生の皆さんの国際理解を深めることにあります。本学の創立者大江スミ先生は、イギリスに長く留学し、その成果として日本の家政学の基礎を築いた方で、豊かな国際性を備えていました。私たちもこれに学ぶことが必要です。

センターの発展を、心からお祈り申し上げます。

国際交流センターの活動に向けて



国際交流センター長
横山弥生
家政学部家政学科

東京家政学院大学・大学院では現在、7つの国・地域から110人を超える留学生が学んでいます。センターは、本学で学ぶ留学生が有意義な学生生活を送れるよう、本学すべての教員、職員と連携して、修学および生活の支援に取り組みます。また、留学生と日本人学生との相互交流を通して、本学で学ぶ全学生が、真の国際性を身につけたよき社会人として社会に巣立つよう、学習・活動の機会を提供致します。

センターの設立とともに、本学は社会のグローバル化に対応すべく新たな一步を踏み出しました。今後この一步が、大きな実りある次の一步へと続き、地域社会に開かれ、愛されるセンターとなるよう、努力していきたいと思っております。

皆さんへのメッセージ 一国際人として



副センター長
森 朋子
人文学部日本文化学科

グローバル化が進む時代を生きる皆さんには、自らの国際性を高めることが求められています。国際性を高めるためには、まず、国籍や先入観で判断せず、同じ人間としての敬意と愛情を持って相手に接することです。その上で、自国の文化を伝え、相手の文化を尊重し、違いの面白さを楽しんで下さい。幸いキャンパスには、日本人学生と複数の国からの留学生があり、日常的に国際交流の機会に満ちています。

しかし、ただ同じ空間にいるだけでは「交流」にはなりません。国際交流は、人と人との、直接のコミュニケーションを通して、はじめて成立するものだからです。

実際の体験を通して、それぞれの文化や習慣、考え方の違いを知ること、それにも増して同じ人間としての共通点の多さに気づくことは、皆さんの視野を大きく広げ、今後の人生までも豊かにしてくれることでしょう。

新しく始まったこの季節に、ぜひ国際人としての第一歩を踏み出して下さい。国際交流センターが支援します。

センターの活動

- ・日本人学生、留学生の交流支援
- ・言語サロンの実施
- ・「国際交流月」の実施
- ・バザーの実施
- ・チューター制度の実施
- ・留学生のための芸術・文化鑑賞会の実施
- ・留学生オリエンテーションの実施
- ・留学生懇親会の実施
- ・留学生相談
- ・留学生及び教員用「留学生手引き」の発行
- ・「国際交流センター通信」の発行

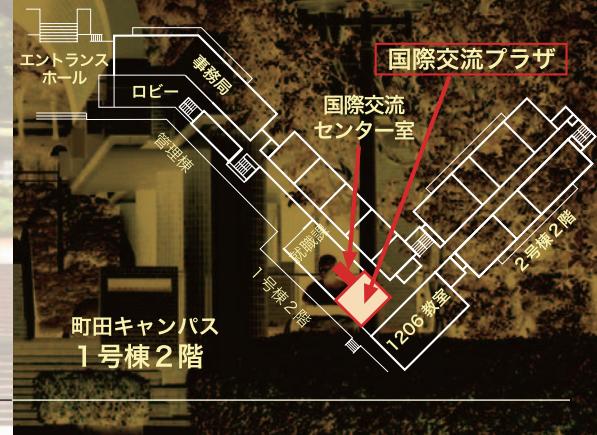
センターの施設

国際交流プラザ

センターの活動を発信します。海外についての情報の掲示、各種展示を行なうなど異文化に接する機会を提供し、全学生、教員、職員、地域の人々が気軽に訪れることができる国際色豊かな空間です。

国際交流センター室

センター専任の事務職員が常駐し、各種手続き、登校状況の確認など留学生に関わる業務を行なうとともに、留学生の相談に応じます。



国際交流センター員

鈴木百合子 人間生活学研究科
国際交流センターは温かい文化交流の場です。共に育ちあい国際理解を深めて行きましょう。

細渕昌美 家政学部 住居学科
時間があるときは「センター」に立ち寄りましょう。国際理解は、ここから始まります。

新開よしみ 家政学部 児童学科
様々な個性と文化が出会い、互いに生かされるような活動ができれば、と期待しています。

溝口明則 人文学部 工芸文化学科
文化それぞれに違いのあることが大

切だと思います。相違に気付き楽しむことが、相互理解の第一歩です。

高橋幸三郎 人文学部 人間福祉学科
わたしは、福祉の業界で仕事をする人を養成する教員です。さまざまな国の福祉のようすを学びたいと思っています。

松野妙子 人文学部 文化情報学科
国際交流と外国語を学ぶ楽しさが、共に味わえるような活動をしたいと思います。

畠部典子 人文学部 文化情報学科
文化情報学科専門科目だけでなく、基礎科目「英語」も担当しています。有意義な大学生活を送れるようお手伝いします。

シンボルマークの募集

2006~2007年度に使用する国際交流センターのシンボルマークを募集します。

応募資格：本学学生（学部生・大学院生）
応募期間：2006年4月10日(月)～5月31日(水)
投票期間：2006年6月5日(月)～16日(金)
結果発表：2006年6月23日(金) 午後1時

デザインの条件：

- 1) 国際交流をモチーフにすること
- 2) 年齢・男女を問わないユニバーサルなデザインであること

最優秀作品は投票で決定し、2006年度および2007年度のセンター通信に作者記名の上、シンボル・マークとして使用されるほか、センターのオフィシャルグッズに採用する予定です。なお、最優秀作品当選者には、賞品としてオフィシャルグッズが授与されます。

申し込み・問い合わせ先：国際交流センター室

言語サロンのお知らせ

学生の皆さんのお外語の上達と異文化に対する理解を深める目的で、言語サロンが開かれることになりました。レベルは問いません。興味のある方はお気軽に立ち寄りください。場所はいずれも国際交流プラザです。

・英語サロン（対象：全学生）

対象：全学生

日時：水曜日 12:20～12:50

初回：4月 19日

前期 10回 4/19, 4/26, 5/10, 5/17, 5/24,
5/31, 6/7, 6/14, 6/21, 6/28

場所：国際交流プラザ

担当：マーク・ルイス他 英語教員

内容：英米の文化に触れる目的で、歌やゲームや映画を通して英語を楽しみます。

・日本語サロン（対象：留学生）

日時：第2・第4水曜日 5限

初回 4月 12日

担当：森 朋子 他

内容：まず、発音で気をつけるポイントなどから始め、その後はリクエストに応じて。

この他、各国留学生ボランティアによる言語サロンも計画中です。

を募集しています。興味のある方は、国際交流センター室備えつけの所定の用紙にて申し込みをしてください。

【日本語チューター】留学生1, 2年生と1対1で、原則的に1学期間、週1回90分の日本語指導を行う。

(応募資格：日本語教員養成コース履修生、国語科教員免許課程履修生)

【科目チューター】留学生が授業を受ける上で、「ノートが取れない」「専門用語がわからない」等の困難が生じた時に一緒に勉強する。時期、回数は相談の上。ボランティア。

(応募資格：特になし。留学生からのニーズが生じた場合に、予め登録していた者の中から、当該科目を履修している者がチューターとなる)

日本語会話パートナー（ボランティア）募集

留学生と日本語で様々なことを話すパートナー。話題、会う頻度は、お互いの興味と必要に応じて。

国際交流会（仮称）メンバー募集

国際交流センターにおける学生のためのイベント・行事を企画・運営するメンバーを募集しております。本学の学生であれば、学部、学科、学年、国籍は問いません。興味のある方は、お気軽に問い合わせ下さい。

各募集の応募方法

- ・言語サロンを担当する留学生ボランティア
- ・日本語チューター、科目チューター
- ・日本語会話パートナー
- ・国際交流会（仮称）メンバー

申し込み・問い合わせは、国際交流センター室
各募集の締切は4月19日（水）です。

国際交流センター 2006年度行事

平成18年度に決定しているイベントは次の通りです。今後、実施が決まるイベントについては、国際交流プラザ掲示板等でお知らせします。

4月3日（月）～7日（金）

国際交流センター・バザー "100円市"

場所：国際交流プラザ

時間：3日 14:40～16:00

4～7日 11:30～16:00

収益は国際交流センターによる学生のためのイベント費用に充て、一部はユニセフ等に寄付します。

4月4日（火）

留学生オリエンテーション・懇親会

6月5日（月）～16日（金）

国際交流センターシンボルマーク・コンテスト

この期間、応募のあったシンボルマークを国際交流プラザに掲示します。投票箱が設置してありますので、自分が好きなマークに記名で投票して下さい。当選したシンボルマークに投票した方を対象に抽選を行い、当選者にシンボルマーク入りオフィシャル・グッズを差し上げます。

7月 夏の国際交流月

国際交流プラザに、本学留学生の出身地を中心とした展示を行います。また、同じく国際交流プラザにて、国際交流センター・シンボルマーク入りのグッズ販売を行います。収益は、国際交流センターによる学生のためのイベント費用に充て、一部はユニセフ等に寄付します。その他イベントは企画中。

9月 留学生のための芸術・文化観賞会

12月 冬の国際交流月

国際交流プラザに、国際関係の展示を行います。その他のイベントは企画中。

言語サロンを担当する

留学生ボランティア募集

中国語サロン、韓国語サロン、その他（自分の母語）のサロンを担当してくれる留学生ボランティアを募集しています。簡単な挨拶や表現を楽しく教えてみませんか。慣れるまで相談に乗りますので、教えた経験がなくても大丈夫です。

日本語チューター・科目チューター募集

留学生1, 2年生をサポートするチューター



発行：東京家政学院大学・東京家政学院短期大学 国際交流センター
〒194-0292 東京都町田市相原町 2600 TEL 042-782-9811

センター通信 第1号 平成18年4月1日
大学HP <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/>